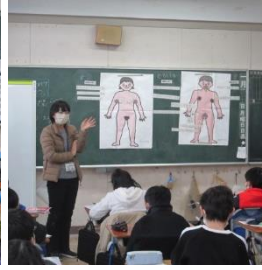


ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和5年2月2日
第56号



※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



授業公開を行いました。

1月30日(月)の2, 3限目に授業公開を行いました。寒い中、地区別の参観時間、感染症対策へのご協力、誠にありがとうございました。学級によっては参観人数の関係から、廊下から授業を見ていただいた保護者の皆様もおみえでした。「意欲的に取り組めるよう、鍛えてもらっているなあと感じました。子どもの切り替えが早くなった気がします」「わが子は「外国語が苦手」と言っていたので、外国語の授業の様子が見られて良かったです。友だちと交流している姿に安心しました」といった感想をいただきました。また、小学校に外国語が導入されたことによる中学進学に向けての学習進度への不安、授業中の子どもへの指名の仕方について、ご意見をいただきました。今後、教職員で共有していきたいと思えます。貴重なご意見をありがとうございました。



桜台小・桜小・桜中、合同コミュニティスクール運営協議会を開催しました。

1月27日(金)午前中に、本校にて『桜台小・桜小・桜中3校合同コミュニティスクール運営協議会』を開催しました。私からは、2学期からの学校がやってきた活動の紹介や子どもたちの日常の様子、地域ボランティアの皆様による学校へのかかわりの現況などについて説明をしました。

その後、授業の様子、各教室の外や渡り廊下などに展示してある人権標語、人権すごろく、書写や図工の作品を順番に見て回りました。校内巡回の後「教育活動に関するアンケート」の結果と考察(保護者編、児童編)について、後日発行予定の学校だより(ひょうたんいけ)をもとに私から説明を行いました。

懇談会では、登校時のあいさつやハンドサインについて、中学生の部活動の今後の方向性について、子どもたちの様子について、が話題にあがりました。「家庭での保護者と子どもとの会話がな」「登校で遅れた子に心配りしたり、下級生の面倒をみたりと、いい面もあるが、登校時に子ども同士が話さなくなった」「塾通い、SNS、両親の共働きなどが影響なのか、高校生の実態として同級生が『お互いに話さない』という傾向がある」といった意見が出され、対話を進めることの大切さが確認されました。また、横断歩道で、車に先に行くように、手で合図をして譲る子どもたちもいるようで、ハンドサインを早めに出すことと、歩行者優先なので、車に遠慮せずに、子どもたちの方が先に横断歩道を渡るように伝えることが確認されました。



卒業式における卒業生の服装について

卒業式まで残り2か月をきりました。2月に入ると「6年生を送る会」や「卒業式の練習」が少しずつ進められるようになり、学校は卒業式に向けたムードが一気に高まります。卒業式の服装については「ひょうたんいけ第8号」でもお知らせしましたように、以前より市内において、羽織・袴などの着慣れない服を着用した際に、着崩れをしたり、トイレに行った後、自分で直せなかったりする、といった問題がありました。また、早朝からの準備で体調を崩し、式の最中に不調を訴える等の健康面での問題も見受けられました。式当日、子どもたちが困惑したり、体調不良を訴えたりすることがないように配慮をよろしく願います。また、華やかな装飾やヘアメイク、化粧やネイル等を施すことは、差し控えていただくように願います。 (文責 北住 昌文)

